

# 外国人の受入れに関する 開催

## 第8回 外国人の受入れに関する委員会

2023年3月14日(火) 14:00~16:00

会場 (東京都港区新橋1-12-9新橋プレイス 5階) AP新橋&オンライン開催

3月14日(火)、第8回外国人の受入れに関する委員会を開催し、今年度の活動進捗および今後の活動計画について報告・議論を行いました。

株式会社ニッスイ代表取締役社長の浜田座長の進行の下、【教育・就労・基本指針】それぞれにおける活動の進捗報告をすると共に、**外国人労働者の受入れについて、課題解決に向けた提言内容の調整を進め、策定・発信することが決議され、より実践的な活動をしていくことが確認されました。**



▲浜田座長  
(株式会社ニッスイ 代表取締役社長)



▲会場の様子

2. 本年度活動進捗報告・来年度活動計画報告 - ① 基本指針

**より幅広く、共生の取組・課題意識を喚起するために** 15

**「採択」は難しいが趣旨は理解している、という会員に対し、「賛同」の形式を設け、より広く基本指針活動を展開する。**

【現状の課題】

- 人権方針等との関係性から、指針への参加 (= 採択) が難易度が高くなる。
- **基本指針への参加のハードルが高く、会員参画・活動拡大が難航している。**

【基本指針の新たな活動手法：前回委員会における、「賛同」に関する議論】

- **賛同の定義・要件 (案)**
  - 「基本指針」の趣旨を包摂する方針などがある。
  - 生団連の基本指針に対する賛同表明を行う。
- **会員が賛同した際の、生団連側の対応 (案)**
  - 委員会・理事会等で報告。
  - 生団連HP内の専用ページにおいて、「賛同企業・団体一覧」の枠にて掲載。

※ **原則、「採択」を求める。新規「採択」が困難の場合に限り、「賛同」を検討頂く。**

2. 本年度活動進捗報告・来年度活動計画報告 - ② 就労・提言 ※ 別紙提言 (案) 41

**【提言】：③ 特定技能の対象業種の拡大**

**現状** 技能実習からそのままの長期就労・キャリアアップが叶わずに、帰国もしくは転職しなければならぬ職種がある。

**提言案** キャリアアップがしやすくなり活躍の幅が広がる

技能実習 職種A B C D

特定技能1号 特定技能ではない B C D

特定技能2号 特定技能2号ではこれらは認められていない D

技能実習 職種A B C D

特定技能1号 A B C D

特定技能2号 職種A B C D

### 【出席者のご意見 (一部抜粋)】

・基本指針への賛同を進めていくということで、生団連のSNS 公式アカウントを活用し、賛同企業・団体の広報を進めるとともに、著名な方やメディアと組んで生団連の活動をアプローチしていくことも有効だと思う。

・外国ルーツの子どもに対する教育支援において、まず企業や消費者ができることを実施し、そこに行政も参加することで、より充実した支援が可能となる、ということを示せば政府へのプレッシャーになり、課題解決への動きが加速すると思う。

・企業や消費者が外国人の受入れに関する課題について議論をしていることを、法務省・厚労省等へ訴求することで、より外国人との共生を考慮した施策が議論・実施されるよう働きかけていくことも重要。